

2023.10.28

信州ラウンドテーブル

語りを共にする仲間との出会い

これまでの実践を聴き合うラウンドテーブル。
地域も職場も異なる仲間の歩みに、ふと自身の経験が重なる。

「なぜ、仲間はそうしたのか」

「どんな思いでその一歩を踏み出したのか」

互いのちがいが大切に語られ、新たな気づきがあふまれ、語られていく出来事の奥にあるものへと思いをめぐらしていく時間。このラウンドテーブルがその後の実践を支え、自らの問いと探究を深めていく「学びの滑走路」となっていく。

おたがいの歩みを聴き合う

ラウンドテーブル
午後のひととき

10/28(土) 13:00-15:45

① はじめに 13:00-13:05

② 自己紹介 13:05-13:20

③ 語りⅠ 13:20-14:30

④ 語りⅡ 14:35-15:45

選択テーマ <語り合いの方向性>

A 探究

一人ひとりの「ワクワク」を核に、探究できる学校・社会

B 共生／インクルーシブ

インクルーシブ:豊かな多様性を包み込む学校・社会

C コミュニティ

コミュニティ:大人も子どもも学び合えるコミュニティ
(地域社会と共同体)



語り手を募集しています

参加者の皆様から語り手(レポーター)を募集しています。ぜひ、みなさまのこれまでの実践の歩みをお聞かせください。

◇地域や職場でのこれまでのご自身の実践、職場の同僚との取り組み等、自由に紹介してください。また、実践や取組を進めていく過程での思いや悩み、様々な出来事を通して少しずつ変化してきた自身の見方や考え方など、語りを共にする当日の仲間たちと交流しましょう。

◇レポートの形式はありません。ご自身の実践や取り組みについて語りやすい方法で紹介してください。

【報告20分、語り合い50分】

<これまでのレポート方法の様子>

◇紙に印刷した実践や取り組みの記録を配付して紹介する。(目次やタイトルを記載した1枚レポート,実践の様子を記録した複数枚レポートなどどちらでも構いません)



◇パワーポイントやPDF資料をPCやiPad等の画面を見せながら紹介する。



◇実践や取り組みにかかわる作品や製品写真や資料などを見せながら紹介する。



お申し込みはこちら 

